



取扱説明書

このたびは出入口設置用除菌液噴霧装置「リムーブ」をお買いいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用になられる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき正しくお使いください。



有限会社エムケイ機器

目次

1, はじめに	1
2, ご使用上の注意	1
3, 安全上のご注意	2
4, お使いになる前に	4
5, 各部の名称	5
6, LED表示と操作パネルの説明	6
7, 運転モードの説明	7
8, 液晶画面表示について	8
9, パラメータは	10
10, 噴霧液のカバー範囲	11
11, アラームについて	12
12, お手入れの仕方	12
13, 装置定格	13

本機の装置定格は以下になります。

霧化方式	2流体ノズル方式
スプレー能力（最大）	500mL/時
電源	AC100V 50・60Hz
消費電力（待機時）	3W
消費電力（最大）	50W
収容ポリタンク容量	5,000mL
使用温度範囲	5℃～40℃（結露なきこと）
寸法	W300×D250mm×H650mm
重量	約 15Kg（給水タンクなし状態）

12, お手入れの仕方

- 本機を清掃するときは、必ず先に電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本機の筐体ケースを拭く場合は、60℃程度のお湯にクエン酸を溶かした溶液に浸したやわらかい布で表面の汚れをふき取ってください。（お湯とクエン酸の混合はお湯0.2Lで1g程度です。）
- 本機を長時間ご使用にならない場合は、一度清掃した後、本機を乾燥した場所で保管してください。

11, アラームについて

本機には2種類のアラームがあります。

1. 給水アラーム

本機に収容された給水タンクに噴霧液がなくなると、アラーム音と赤色LEDの点滅でお知らせします。給水タンクに噴霧水の補給が完了しましたら、操作パネルの「リセット」キーを押してアラームを停止させますと、自動的に給水ポンプが再起動し、給水を再開します。

2. モーターアラーム

本機内部モーターが加熱等の原因により、ノズルが非正規の位置に停止することがあります。この場合アラーム音、赤色LEDの点滅と液晶画面表示でお知らせしますが、このアラームが発生しましたら、直ちに本機の電源スイッチを切ってください。

※ しばらく時間（5分程度）を置いた後、ノズルドラムを本機正面から手で上下にどちらか動く方向にゆっくりと90度程度回してください。

その後、電源を再投入すると、本機は自動的に位置補正を行ない、運転を再開します。

1, はじめに

本機は、施設や建物の出入口やエレベータ等から入室するユーザに除菌液を噴霧し、ユーザやユーザの衣類に付着したウイルス・菌・花粉等を滅菌させ、それらが室内に持ち込まれるのを防止するための出入口設置用除菌液噴霧装置です。

本機には以下の特徴があります。

- 1) 設置場所に合わせて、「シャワーモード」「間欠運転モード」の2種類のオペレーションモードを選択できます。
- 2) 設置場所に合わせて、噴霧角度が異なる「ロビーモード」「ルームモード」が選択できます。
- 3) 低重心と、4つの自由方向キャスターにより転倒しにくい構造になっています。
- 4) 噴霧ノズルの上下動速度が任意設定できますので、噴霧量（密度）を加減調整できます。
- 5) 噴霧開始ユーザ検知位置（本装置前面からユーザとの距離）を自由に設定できます。
- 6) 噴霧ノズル側近の青色LEDにより、噴霧された除菌液を目視できます。
- 7) 音声ガイダンス機能により、ユーザは洩れなく除菌液を浴びることができます。
- 8) 除菌液補充のタイミングを警告音と赤色LEDでお知らせします。
- 9) 噴霧はノズル方式ですので、噴霧する液種やpHは問いません。（但し強酸や強アルカリ液は不可）

2, ご使用上の注意

本機をより良く使用するために、まずこの取扱説明書をよくお読みください。

- 本機は平らな場所に設置し、傾かないようにしてください。
- 本機をベンジン・シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。
- 直射日光があたる場所や、湿気の多い場所での本機の運用は避けてください。
- 本機は通常室内環境（5℃～40℃・80%RH以下）でご使用ください。
- 噴霧中は、本機を移動させないでください。

3. 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への被害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載してありますので、必ずお守りください。

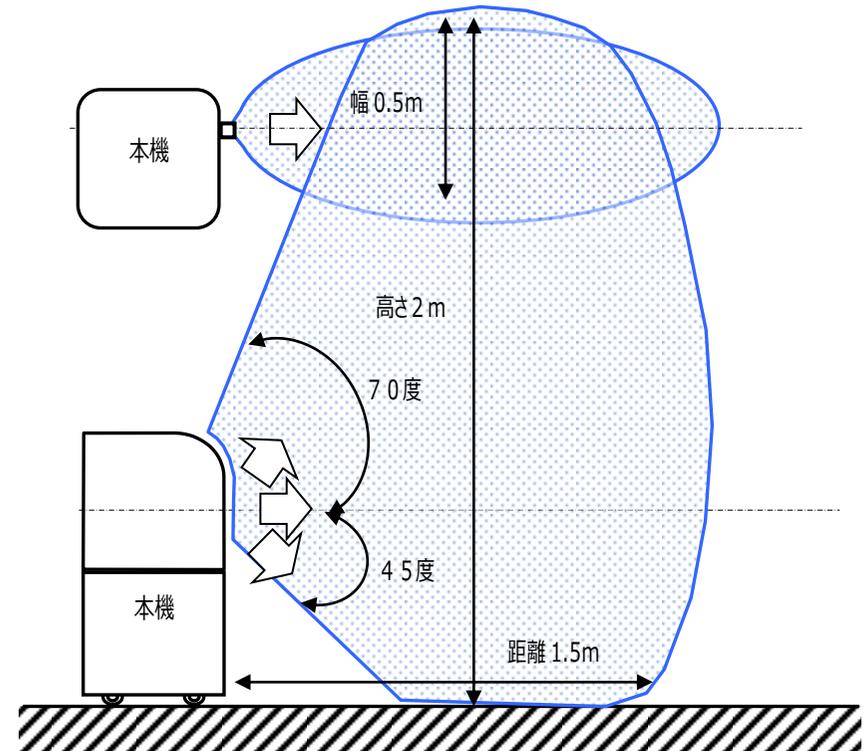
	注意 この表示は、取扱いを誤った場合、「重傷を負う可能性が想定される場合及び物的損害の発生が想定される場合」内容です。
	禁止 この絵表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または、重傷を負う可能性が想定される」内容で、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。
	指示 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

禁止

	<u>本機に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。</u> 故障・火災の原因となります。
	<u>使用中は布や布団などでおおったり、包んだりしないでください。</u> 熱がこもり、火災・故障の原因となります。
	<u>使用中に異臭・発熱・変色・変形などがありましたら、使用しないでください。</u> そのまま使用すると、発熱・破裂・発火・故障の原因となります。
	<u>本機を風呂場などの湿気の多い場所には、設置しないでください。</u> 発熱・感電・故障などの原因となります。
	<u>本機のカバーをはずしたり、改造等は絶対にしないでください。</u> 感電事故や、発熱・発火・故障させる原因となります。
	<u>本機のノズル可動部付近には指を近づけないでください。</u> 可動部に指が挟まれ、ケガをする可能性があります。

10. 噴霧液のカバー範囲

本機から噴霧された除菌液は、高さ2m x 幅0.5m x 奥行1.5mの範囲をカバーします。



9. パラメータは

本機には、以下の運転パラメータがあり、操作パネルの「項目選択」スイッチを押すと、以下の画面が順に表示されます。「項目選択 (UP) 」・「項目選択 (DOWN) 」スイッチでパラメータを選択し、「データ(+)/(-)」スイッチでパラメータの内容を変更します。

間欠運転モードの噴霧間隔時間の時間数を設定します。 (0時間から23時間まで)	間欠運転モードの噴霧間隔時間の分数を設定します。 (0分から59分まで)
間欠運転モードの噴霧分数を設定します。(0から30) 0分に設定しますと、間欠運転はキャンセルされます	シャワーモードのノズル上下回数を設定します。 (2回か4回)
シャワーモードのノズルが上下するスピードを設定します。 (1から5まで)	シャワーモードが起動するユーザとの距離を設定します。 (40 cmから85 cmまで)
本機を設置する場所を設定します。(ロビー・カーム) これによりノズル噴霧下限位置が変わります。	ノズル下にあるミストリフト用のプロアファンの風量を設定します。 (最小1から最大10まで)
ノズル下にあるミストリフト用のプロアファンの風量を設定します。 (最小1から最大10まで)	ガイダンスの音量を設定します。 (7段階)
ガイダンス1類の発声スイッチ (ON/OFF) > ON	ガイダンス2類の発声スイッチ (ON/OFF) > OFF
ガイダンス2類の発声スイッチ (ON/OFF) > OFF	発声させるガイダンス言語の選択をします。 (日本語・英語)
発声させるガイダンス言語の選択をします。 (日本語・英語)	

指示



噴霧運転を必要以上に長く続けしないでください。
お部屋が湿度過多になり、重大な問題が発生する可能性があります。



家庭用電源 A C 1 0 0 V 以外では絶対に使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。



濡れた手で電源コードの抜き差しはしないでください。
感電事故の原因になります。



本機を医療機器の側近に設置・運用しないでください。
医療機器が誤動作する原因となり、重大な問題が発生する可能性があります。

注意



乳幼児の手の届かないところに設置・保管してください。
感電事故・ケガなどをする可能性があります。



湿気やほこりの多いところや、高温になるところには保管・運用しないでください。
故障の原因となることがあります。



直射日光が当たる場所や熱器具の近くには設置しないでください。
誤動作・故障・火災・感電事故の原因になります。



雷が激しいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。
万一落雷があった場合、火災・感電事故の原因となります。



本機のノズル可動部付近には指を近づけないでください。
可動部に指が挟まれ、ケガをする可能性があります。



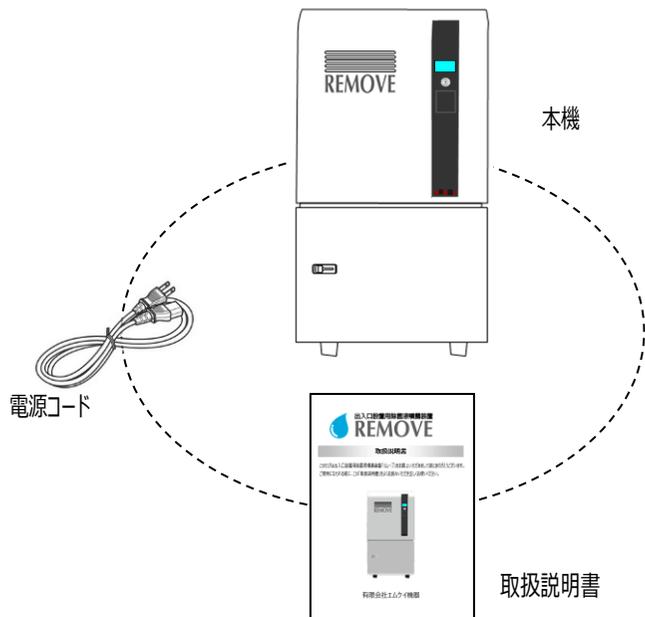
電源が入っていない状態で、ノズル可動部を手で無理に動かさないでください。
本機内部に異常電圧が発生し、故障の原因になります。

4, お使いになる前に

セット内容を確認してください。

ご使用いただく前に、次のものが全部揃っているか確認してください。

万一、不足している場合は、お手数ですがお買上の販売店までご連絡ください。



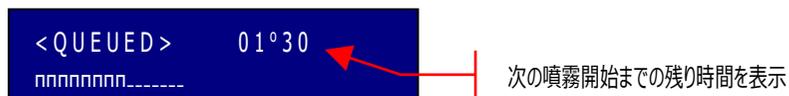
8, 液晶画面表示について

本機は、状況に応じて液晶画面の表示が変わります。

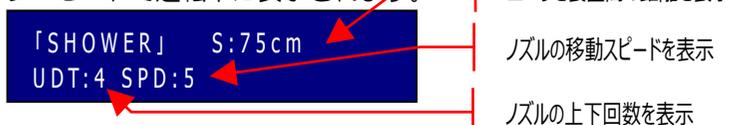
- 運転待機時で間欠運転が設定されていないときに表示されます。



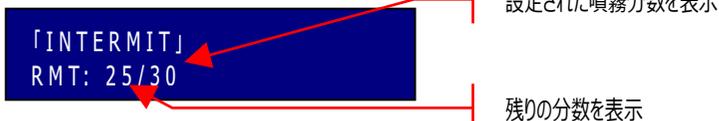
- 運転待機時で、間欠運転開始時間待ちの状態が表示されます。



- シャワーモードで運転中に表示されます。



- 間欠モード運転中に表示されます。



- 内部モーターの位置補正を行っているときに表示されます。

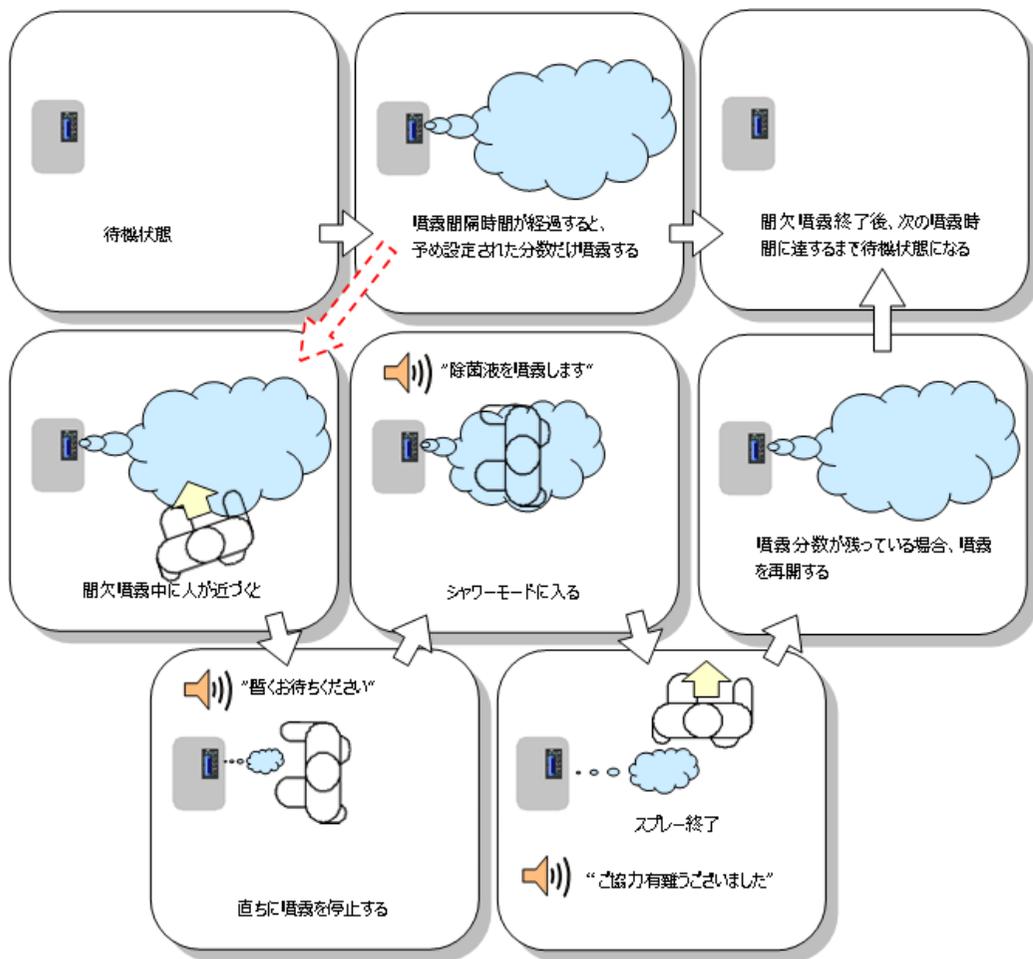


- 内部モーターに異常が起きたときに表示されます。



※このエラーが発生した場合、項目 1 1 のアラームについての章を参考にして、処理してください。

- 「間欠運転モード」とは、予め設定された間隔時間ごとに、予め設定された分数だけ噴霧を繰り返すモードです。

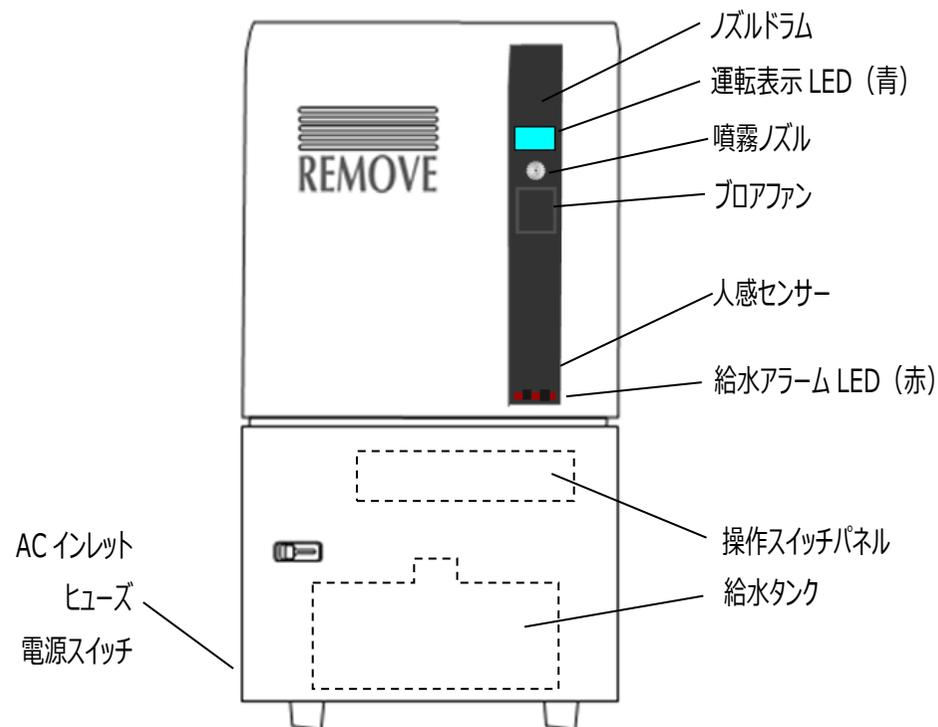


- 「間欠運転モード」にかかわる運転パラメータは以下になります。

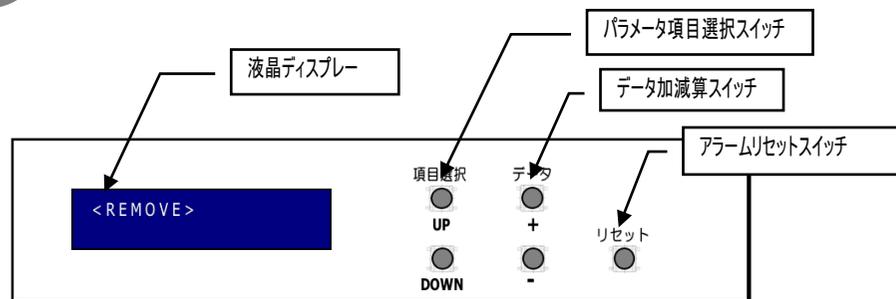
項目	データ	単位	内容
間欠運転間隔時間数	0～23	時間	噴霧間隔時間の時間数になります。
間欠運転間隔分数	0～59	分	噴霧間隔時間の分数になります。
噴霧分数	0～30	分	除菌液を噴霧する分数になります。

5、各部の名称

本機の各部の名称は以下のようになります。



6, LED表示と操作パネルの説明



- 運転表示LED (本機正面上部にあります)
除菌液を噴霧しているときに点灯します。
- ※ 運転待機中に点滅を繰り返す場合は、本機正面にある人感センサーに外乱光が入っていることで誤動作の原因になります。点滅が停止するように本機の向きを変えてください。
- 給水アラームLED (本機正面中央にあります)
本装置に収容されているポリタンクの除菌液が空になると警告音とともに点滅します。
- 「項目選択」スイッチ
運転パラメータを変更するときに、このスイッチを押してパラメータ変更作業を行ないます。
このスイッチを押すたびに、各パラメータが順次表示されますので、変更したいパラメータが画面に表示されるまで、「UP」か「DOWN」を繰り返し押します。
- 「データ」スイッチ
項目選択スイッチで選択したパラメータのデータが画面に表示されますので、このスイッチを押してパラメータのデータを変更します。
※変更が終わりましたらそのまま放置しますと、本機は数秒後にはデータを自動で変更保存し、運転パラメータ変更作業を終了します。
- 「リセット」スイッチ
給水アラームやモーターアラームが発生したときに、このスイッチを押してアラームを解除させます。
※ 給水アラームが発生したときは、ポリタンクに除菌液を重鎮してから、この「リセット」スイッチを押してください。それにより本機は給水ポンプを再起動させ、給水が完了すると給水アラームを解除します。

7, 運転モードの説明

本機には2つの運転モードがあります。

1. シャワーモード
2. 間欠運転モード

- 「シャワーモード」とは、本機正面に予め設定された距離まで近づいたユーザに、つま先から頭上まで除菌液のミストを噴霧するモードです。



- 「シャワーモード」にかかわる運転パラメータは以下になります。

項目	データ	単位	内容
シャワーノズル上下回数	2 / 4	回	一度の運転でユーザの足元から頭上までの噴霧を繰り返す回数になります。
シャワーノズル移動スピード	1~5	—	数字が低いほどユーザに掛かる噴霧液の量（密度）を多くなります。
ユーザ検知距離	40~85	cm	シャワー運転を開始するユーザとの距離になります。
設置環境指定	□ビ-/ルーム	—	噴霧角の調整で、ルームに設定しますと噴霧角が小さくなります。
ブローファン风量	1~10	CFM	数字が大きいほど风量が多くなります。
ガイダンス音量	-12~+12	d B	7段階の音量調整になります。
ガイダンス1類の発声	ON / OFF	—	“暫くお待ちください”・“除菌液を噴霧します”・“ご利用ありがとうございました”
ガイダンス2類の発声	ON/ OFF	—	“横を向いて下さい”・“後ろを向いて下さい”・“正面を向いてお立ちください”